

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 農業経営診断研修の開催

J A 名 宮崎県信連 （宮崎県）

<b>1 動機</b> (経緯)	<p>本会は、昭和 44 年から平成元年までの 21 年間に農家経営指導のできる J A 職員の養成を目的に、「農家経営調査研修」の名称で延べ 145 名を受入れ、3 ヶ月をかけて金融全般、畜産簿記、営農技術、経営調査・分析手法等の指導を行ってきました。</p> <p>昨今の農業情勢をとりまく環境激変による農家経営の悪化や、他業態による農業分野への攻勢等に対する危機感から、平成 19 年度より「農業経営診断研修」の名称で復活し、農家経営のコンサルタント能力を有した J A 職員を育成することで、組合員農家のニーズの充足、ひいては J A の融資機能強化に寄与するべく取り組んでいます。</p>
<b>2 概要</b>	<p>当該研修は、年 2 回上期と下期に開催し、それぞれ 6 週間ずつ実施しています。</p> <p>研修は、本会研修室にて、少人数によるほぼマンツーマンに近い状況で行い、金融法務、農業簿記、経営分析・診断理論、演習、経営改善策策定等を履修します。</p> <p>最終日に、自 J A の常勤役員や関係職員を前にして、自 J A から提出された経営体サンプルの経営分析・診断結果を発表した後、全員で内容を協議することにより、効果の高い研修を目指します。</p>
<b>3 成果</b> (効果)	<p>平成 19～27 年度までの 9 ヶ年で 14 回開催し、9 J A から 26 名が受講しました。</p> <p>受講生は、現在、経営支援部署、融資部署、営農指導部署等に在籍、最前線にて組合員への相談・指導業務にあたっています。</p>
<b>4 今後の予定</b> (課題)	<p>これまで実施してきた農業経営診断研修は、6 週間の研修期間ということもあり、研修を受講することが困難であるとの意見等がありましたので、27 年度からは 2 週間コースを準備しましたが、それでも受講生が少ない状況です。</p> <p>上記の状況等を踏まえ、現在、農業経営診断研修のあり方について、各 J A および各関係機関（県および中央会）と意見交換を実施し、研修内容や方法等についての全体的な見直しを進めております。</p>